

# たんぽぽ組だより8月号

平成30年8月20日 ことり保育園 担当:石田

日差しの厳しさも増し、夏本番でも元気いっぱいの子ども達です。

先日、夏祭りでは山車を引いたり、盆踊りをしたり、初めての「お祭りごっこ」でかき氷を食で、お店の雰囲気を楽しみました。その中でも、かき氷をベンチに座って食でいる時は、こぼさないように慎重にカップを持ち、普段の給食では食でこせて甘えている子も一生懸命スプーンを動かし氷を口に運んでいました。

ところで最近の遊びの場面では「一緒に遊ぼう」という声が少しずつ聞かれるようになってきました。

仲よく遊んでいたかと思うとトラブルが発生して泣いたり子ども達の成長に幼児特有のかわいらしさを見つけ微笑ましくも感じています。

さて、保育用テーブルに名前シールを付け、自分の座る場所を決めてみました。

「僕はここだよ」と教えてくれたりお子もいたり、自分の名前を探しながら各テーブルを歩いたり、一人ひとりが自分の場所という意識を持ってくれたようでした。

しかし、席を間違えてしまったり「自分の席」と言えず困るということもあります。保育者が「ここは〇〇君の場所だよ。」△△君はここだよ」と仲立ちして解決していますが、子ども同士のやりとりを大切にしながら少しずつ「自分とお友達の関係づくり」をして欲しいと思っています。